

2024年2月20日

ディップ株式会社

## 闇バイトトラブルを防ぐための正しい知識と安全なバイト探しを促す ディップ、高校生を対象にした啓発授業を実施

第一弾、2/20 正則学園高等学校（東京都）で出張授業。同日よりオンライン授業も公開へ

ディップ株式会社（以下「当社」）は、これから社会で活躍する高校生に対して、より自分らしく活躍できるよう、働くことの意義、アルバイトを通じて得られる経験などについて理解を深めながら、学業とアルバイトの両立を応援していく「高校生アルバイト応援プロジェクト」を開始いたします。

第一弾として、正則学園高等学校（東京都千代田区）にて2024年2月20日(火)に出張授業を実施いたしました。



# バイトル

## 高校生アルバイト 応援プロジェクト

自分らしく生きていくために  
高校生の「働く」を応援



### ■「仕事探しの正しい知識を学ぶ」本授業について

近年、「闇バイト」と呼ばれる特殊詐欺の若者検挙数が増加となっており、一種の社会問題となっています。当社が2023年12月に実施した調査では、「SNS上で展開されている募集情報に対して、危険性のある内容とそうでない内容の違いがわからない高校生が約8割いる」ことが判明いたしました。「バイトル」等の求人情報サービスを提供する当社は、この現状を踏まえて働くことに関する講義や、SNS上でのトラブルを防ぐことを目的とした闇バイトに関する情報リテラシーを高める授業を実施いたします。本授業では、「高校生のうちに働くこと」について考えるほか、独自調査を行った「SNS上での求人募集情報に潜む危険性を見分けるクイズ」を実施するなど、正しい仕事探しの知識を得ることを伝えます。

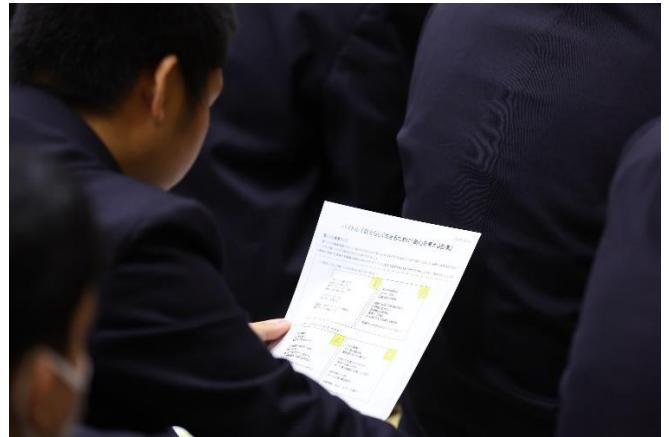
本授業は今後も実施校を募集するほか、オンライン授業の公開を行います。

また、本授業は元徳島県警 捜査第一課警部 / 犯罪コメンテーター 秋山博康氏監修のもと実施しております。

## ■正則学園高等学校 実施レポート

### 【働くとは？キャリアについて学ぶ生徒】

本授業、初開催となる正則学園高等学校（東京都千代田区）では、2024年2月20日(火)に高校2年生230人を対象に出張授業を行いました。当社のデータによると、2月～3月は高校生のアルバイト応募件数が増える時期にあたり、春休みを控えた生徒に対して働くことや闇バイト等SNS上でのトラブルに巻き込まれないための知識を理解してもらいました。



### 【SNS上の闇バイト情報、見分けられる？リテラシーを試すクイズに全員で挑戦】

当社で作成したSNS上のダミー文章から、闇バイトと考えられる内容を当てるクイズに実践してもらいました。生徒同士で相談をしながら、闇バイトだと考えられる内容に不安な様子で手をあげて答える生徒や、クイズに正解すると喜ぶ生徒の様子が見受けられました。





#### 【正則学園高等学校 生徒会長・高柳 慶一さん】

講義を受ける前までは、闇バイトは遠い存在だと思っていましたが、実際には想像していたよりも身近なところに潜んでいることが分かりました。クイズで見た通常の求人投稿と闇バイト投稿の違いはパッと見では分かりにくかったのですが、細かなポイントを見ると闇バイトを匂わせる表現があり気づくことができました。実際のバイト選びでは安全性の観点から企業の運営する求人サイトを活用し、SNSや掲示板サイトで情報を見かけてもすぐに応募するのではなく、クイズで体験したように吟味して判断したいです。

(正則学園高等学校 参加生徒)

#### 【正則学園高等学校 教師・萩原 寛大 先生】

生徒たちが社会に出てから学ぶようなことを学校の授業だけで教えるのは難しいため、各分野の専門家である企業の方にもご協力いただきながら生徒に伝えていきたいと思い、今回の特別授業を実施しました。

特別授業に参加した生徒たちは早い子だと4月に成人するため、契約などの社会的な手続きが自由にできるようになります。また1年後には卒業を前に自由時間が増え、アルバイトを始める生徒も増えます。そのため、今回の授業を通して、「正しい情報の判別」や「言葉の見分け方」などのリアルな情報リテラシーを身に付けてもらえればと思います。

(正則学園高等学校 教員)

#### 【本授業 講師・堤 花野 (当社 マーケティング統括部所属)】

ディップはさまざまな個性をもつ方々が働き方の選択肢を広げ、自分らしく働ける社会の実現を目指しています。特に高校生が自由に就業機会を選択できることは自分らしく社会で活躍することにもつながるため、「働くこと」を理解し、今後の将来選択の中で役立つ情報の一つとしてお伝えしたいと考えています。そこで「高校生アルバイト応援プロジェクト」の立ち上げと直接高校生に対して出張授業を行わせていただきました。今後はさらに大阪府立東住吉総合高等学校での出張授業や、先生方に授業で活用いただけるオンライン授業の配信を予定しています。

(当社 マーケティング統括部所属 本授業講師)

#### ■4月17日に大阪府立東住吉総合高等学校にて実施予定

出張授業、第二弾は大阪府立東住吉総合高等学校にて2024年4月17日(水)に開催予定です。

#### ■本授業を監修頂いた元徳島県警 捜査第一課警部 / 犯罪コメンテーター 秋山博康氏のコメント

闇バイトの実態ですが、その背景には暴力団が存在します。そもそも暴力団の資金源調達として、人材斡旋業の「手配師」があり、その流れから「闇バイト」となりました。バイトと表現されていますが、実際は暴力団組織が支



配する犯罪です。闇バイトに応募し、個人情報を登録させてしまうと、家族に対する危害を加えるなどの脅迫があり、簡単に抜け出すことができなくなります。実際に SNS やインターネットの掲示板から簡単に高収入が得られるという募集に応募し、犯罪グループに巻き込まれ、強盗事件や詐欺事件を犯してしまい警察に逮捕された若者が増えています。逮捕された若者の多くは犯罪グループから見て、捨て駒・逮捕要員になっているのです。ちょっとしたお小遣い稼ぎの感覚で手を染めた結果、将来を棒に振り、取り返しのつかない人生になってしまいます。

闇バイトに手を出さない心構えは、簡単に稼げる、高収入バイトという怪しい情報を鵜呑みにしないこと。また、連絡の手段として「秘匿性の高い」メッセージアプリを使用するように指示された時は特に要注意です。

今回の啓発イベントなどを機会に、一人一人が「闇バイト」に対してのリテラシーを深め、簡単に犯罪者になってしまう危険なものだという事を再認識する事が本当に必要だと思います。

万が一、闇バイトに応募してしまい犯罪グループから脅迫される、抜け出せないという事があれば、必ず警察に相談してくださいね。

### 【プロフィールご紹介】



元徳島県警捜査一課警部。通称は「リーゼント刑事」1979年徳島県警拝命。

交番、機動隊を経て84年23歳の時刑事に初配属されると、殺人など重大犯罪を担当する本部捜査一課、凶悪犯罪の最前線の所轄刑事課を中心に31年間刑事として捜査を担当。

「おい！小池」で有名な殺人指名手配小池事件に長らく携わり注目され、その後フジテレビ系、テレビ東京系などの警察特番で「リーゼント刑事」との呼称で度々登場した。

21年3月定年退職し、「刑事バカー代」をモットーに元警察官の犯罪コメンテーターとして活動中。

### ■ディップ「高校生バイト応援プロジェクト」について

高校生がアルバイトをすることには、経済的収入面のサポート以外に、責任感やコミュニケーション能力の向上、将来のキャリア形成に役立つなど、多くのメリットがあります。しかし、アルバイト意向があるものの、学業との両立に関する懸念や、校則の制約などにより、アルバイトに挑戦できない高校生も少なくありません。

そこで当社は、これから社会で活躍する高校生に対して、より自分らしく活躍できるよう、働くことの意義、アルバイトを通じて得られる経験などについて理解を深めながら、学業とアルバイトの両立を応援していく「高校生アルバイト応援プロジェクト」を2024年2月より実施しています。

本プロジェクトは、2024年2月20日（火）の正則学園高等学校（東京都）での出張授業実施とオンライン授業の提供を皮切りに、高校生が仕事探しの正しい知識を身につけられるよう活動してまいります。今後は、4月東住吉総合高等学校での出張授業のほかにも、全国の学校・教育機関を対象に取り組みを広められればと考えております。教育関係者の方で出張授業の実施ご希望があれば、特設HPのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

### ■「バイトル」について

「バイトル」は、日本最大級の求人情報数を掲載するアルバイト・パート求人情報サイトです。インターネットならではの使いやすさを追求しており、職場の様子が動画で見られる機能や、応募状況がひと目でわかるバロメーター機能、就業後のミスマッチをなくす「しごと体験・職場見学」機能、仕事の魅力や職場のリアルな情報を客観的な視点で伝えるサービス「dipさんからのメッセージ」など業界に先駆けた独自のサービスを多く提供しています。

「バイトル」：<https://www.baitoru.com>

## ■ディップ株式会社 概要

労働市場における諸課題を解決し、誰もが働く喜びと幸せを感じられる社会の実現を目指す“Labor force solution company”をビジョンに掲げ、人材サービス事業と DX 事業を運営しています。企業理念「私たち dip は夢とアイデアと情熱で社会を改善する存在となる」のもと、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

社 名：ディップ株式会社 (dip Corporation)

代 表： 富田 英揮 (代表取締役社長 兼 CEO)

本 社：東京都港区六本木 3-2-1 六本木グランドタワー31F

電 話：03-5114-1177 (代表)

設 立：1997 年 3 月

資本金：1,085 百万円 (2023 年 2 月末現在)

従業員数：2,925 名 (2023 年 4 月 1 日現在の正社員) ※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容：求人情報サイト「バイトル」「バイトル NEXT」「バイトル PRO」「はたらこねっと」転職支援サービス「ナースではたらこ」「介護ではたらこ」の運営、DX サービス「コボット」の開発・提供、他

上場証券取引所：東京証券取引所 (プライム市場)

売上高：493 億円 (2023 年 2 月期)

URL：<https://www.dip-net.co.jp/>

### 【本リリースに関するお問合せ先】

ディップ株式会社 広報部

TEL 03-6628-4070

e-mail：[info@dip-net.co.jp](mailto:info@dip-net.co.jp)